

熊毛地域版大島

身近なニュースや話題、地域の出来事は、本社、支局、通信部へご連絡下さい。

### 住用村の奄美体験交流館

## 今秋にも本體工発注



奄美体験交流館の完成予想図

大島郡住用村は、地域となる「奄美体験交流館」の建築本體工事を今秋にも発注する。建物規模はRC造2階建延べ2622平方メートル。総事業費9億3100万円。15年秋の完成を目指す。

交流館は、同村見里の川内川河口右岸の松崎鼻の敷地約8000平方メートルに建設するもの。施設面積は合わせて3316平方メートルとなる。

内訳は、各種の大規模イベント等が開催可能な交流体験フロア（1304㎡）、青少年・地域住民の伝承活動の場となる交流室（135㎡）、移動式相撲場・練習土俵（200㎡）、奄美の自然薬草植物を活用した浴場施設（204㎡）。このほか、舞台、観覧席（移動式550席、2階固定式553席）などの設備（1473㎡）となっている。

同村では、敷地造成工事と共に、建築実施設計を進め、10月頃までに着工し、15年秋に開催される県民体育大会の相撲会場として使用できるように整備を進めることとしている。

### 農免農道・西部中央地区

## 上部工2分割で150メートル整備

熊毛支庁

県熊毛支庁は、熊毛郡南種子町で農免農道・西部中央地区の整備を進めているが、年内に約150メートルの橋梁上部工を2分割で発注する計画である。工事費は約4億円。同町島間地内の谷越え

に建設する橋梁は延長150メートル、幅員7メートルの2車線。3径間のPCラーメン橋で、これまでにA1橋台を完成、A2橋台と2本の橋脚を施工中である。

同支庁では、橋梁下部

### 大笠利浄化センター(笠利町)が完成

## 住み良い環境の一助に

大島郡笠利町が特定環境保全公共下水道事業の一環として、大笠利浄化センターの建設を完了した。同センターは、同町の現地で安全祈願祭と通水式があった。同日は、国、町関係者、住民、施工業者ら約100人が出席し、同センター完成と一部供用開始を祝った。

安全祈願祭では、特定環境保全公共下水道通水式協賛会長の朝山毅笠利町長や施工業者を代表して、代表取締役らが次々と玉串を捧げ、安全を祈願。引き続き行われた通水式では、朝山町長が「近年の産業排水や生活排水による自然環境の汚染は、通水スイッチを入れる関係機関の代表者(上)とディレクターの関係者

同センターの完成は住み良い環境とやさしい町づくりの一助となり、町の活性化にもつながる。厳しい財政事情ではあるが、今後事業を推進し町民の福祉向上に努めていきたい」と式辞を述べた。

このあと、朝山町長や元小笠利小学校の児童らがくす玉を割るなど浄化センターの完成を祝った。

同センター建設は、4年度に策定した「笠利町下水道基本計画」の一環で、8年度に事業着手した。総事業費は28億円で、17年度に完了予定。同センターは地下1階地上2階建てで、処理能力は1電機(株)。

県は、奄美群島における貴重な生物資源、微生物の保存と、地域産業振興への可能性を模索する

松元組 専務取締役

西加 清司さん

現場での整理整頓。これは下請け業者の方にもお願いしていることですが、安全確保、ISO取得に向け全力投球しています。

仕事上、心掛けていることは。

現場の管理、見積り、営業などが主ですが、今は品質管理としてISO取得に向け全力投球しています。

あのこと

この人

そしてお客さんからの信頼を得るためにも大切だと考えています。今一番関心のあ

1歳6か月になる一人娘のことですね。最近おしゃべりができるようになり、一緒に散歩に行くのが何よりも楽しみです。

将来の夢は。

1級建築士の資格を取ることです。

お気に入りの店は。

屋仁川にある居酒屋「寝太蔵」。新鮮な刺身や魚介類はもちろんですが、何と言っても冬限定のふぐ料理は絶品。ぜひ一度足を運んでください。

(名瀬市)

### 来年度から基本計画策定

大島郡瀬戸内町は、生活排水対策として古仁屋市街地を対象に公共下水道事業を計画している。

今年度から準備作業を進め、15・16年度で基本計画を策定する方針。

公共下水道が計画されているのは、同町古仁屋市街地と一部大字須手。区域面積約91ヘクタール、計画処理人口約8000人。処理施設の建設場所は、今のところ決まっていない。下水道事業導入の要望は以前から強く、同町で事業化されれば、奄美大島本島では2番目となる。

### 奄美亜熱帯生物資源センター整備

## 県が基礎調査実施

県は、奄美群島における貴重な生物資源、微生物の保存と、地域産業振興への可能性を模索する

センター整備基礎調査を実施している。

これは13年度から始まったもので、奄美に群生

バクテリア等について、これまでに文献・標本調査を行った。県企画部では今後、林業試験場、大島紬指導センター、工業技術センター等との連携を図りながら、資源センターの機能、整備の方向性を打ち出したいとして

必要な情報を必要な時に！

入札情報・企業情報・予算情報・建設情報・記事…etc

Kiss web

平成14年度県発注予定工事配信中！

URL <http://www.kc-news.co.jp>

無料体験実施中

お問い合わせ 099-222-6123